

健康経営の推進



地域の未来によりそう
しずおか焼津信用金庫



はじめに

金庫として健康経営優良法人認定に取り組み始めてから5年が経過しました。2023年からは4年連続でホワイト500を取得できており、職員の中でも健康経営が浸透していることかと思えます。5年連続でのホワイト500を目指すに当たり、ここで改めて健康経営の重要性や目的を伝えるとともに、推進体制や具体的な推進内容、過年度の評価結果等をお知らせしていきます。

しずおか焼津信用金庫 理事長 田形 和幸

健康経営の目的

しずおか焼津信用金庫では、地域のお客様から真に選ばれ、真に必要とされる金庫であり続けるために、心身ともに健康で活力溢れる職員が長く働き続けられるように「職員の幸せを追求する」という基本方針を制定していますが、その背景には、「職員や家族の心身の健康」が幸せに繋がるとともに、企業の競争力を高める重要課題と位置付けられていることに起因しています。

令和7年から始まった中期経営計画においても、健康経営の実践が重要な施策として位置づけられており、健康経営の重要性は増しています。私たちは、その保持・増進を図る「健康経営」を推進すべく「しずおか焼津信用金庫 健康経営宣言」を制定致します。

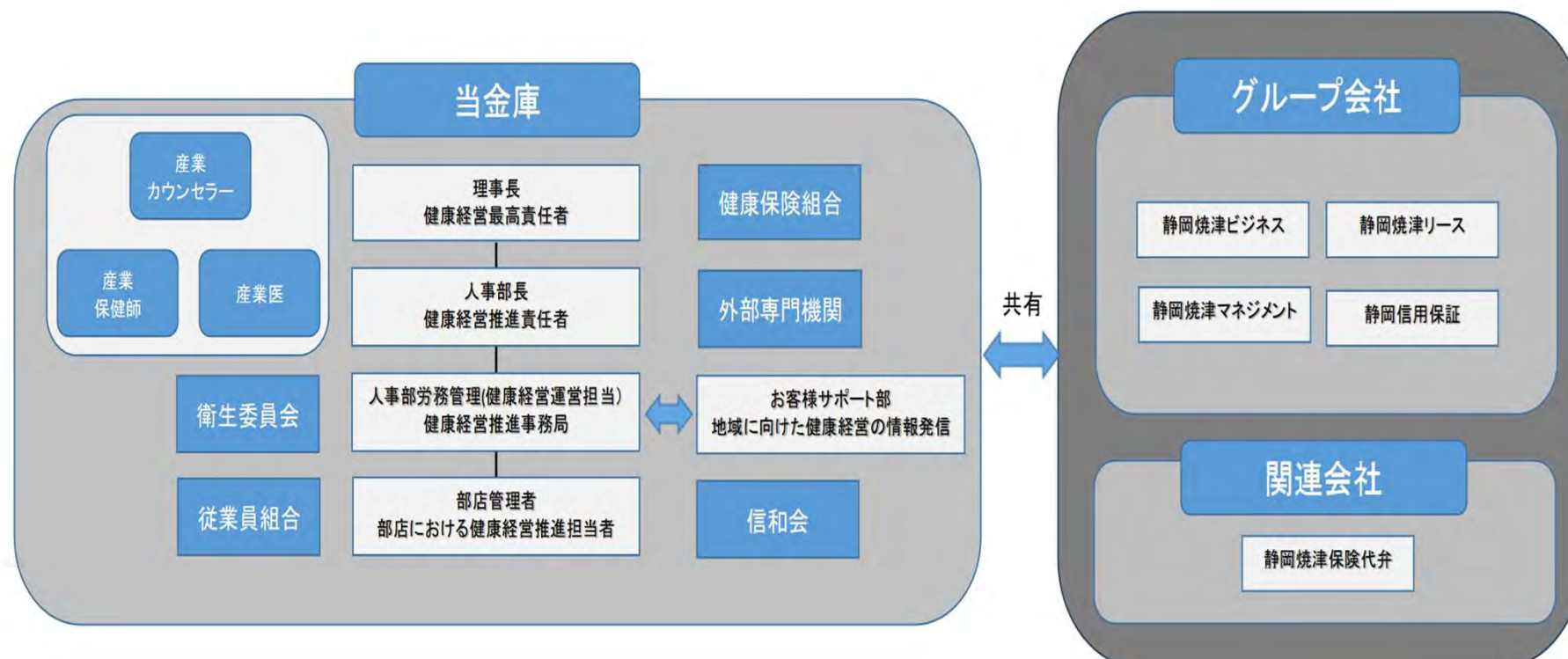
健康経営宣言

しずおか焼津信用金庫は、「地域の未来によりそう」というスローガンの実現に向けて、重要な経営資源である「職員」の健康に投資することで、生産性の向上を図り、健全経営および持続的な成長を目指して参ります。

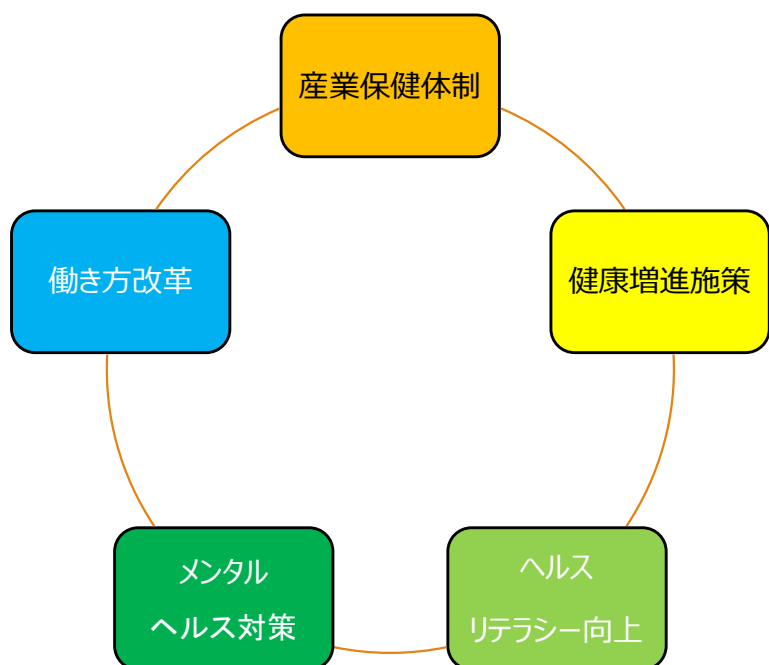
また、今後増加が予想される介護に直面する「職員」が、各々の能力を最大限に発揮し、安心して長く働き続けられる職場となるよう『仕事と介護の両立支援』の体制整備に努めて参ります。

推進体制

健康経営最高責任者である理事長のリーダーシップの下、健康経営推進の事務局である人事部が、人事部長を推進責任者として、各種施策の企画・立案・施策の実施、検証など（理事会・部店長会議における情報発信、意見交換など）に取り組んでおります。また、専門家である産業医、産業保健師、衛生委員、健保組合や従業員組合（意見交換の機会創出）等とも連携して、施策の浸透を図っております。



主な取り組み内容(5つの視点)



産業保健体制

精密検査の受診勧奨
特定保健指導の強化
人間ドックの全額補助
婦人科検診の全額補助

ヘルスリテラシー向上

PepUp利用
女性の健康セミナー
各種研修

働き方改革

NO残業Day
計画的な有休付与
適正な労務管理

健康増進施策

ウォーキングチャレンジ
やることチャレンジ
禁煙サポートプログラム
就業中の完全禁煙
スポーツクラブとの提携
信和会活動の推奨

メンタルヘルス対策

ストレスチェック実施
メンタルヘルス研修
土曜相談会（カウンセラー）

A photograph of an older couple walking a large white dog on a leash along a paved path in a park. The woman is on the left, wearing a white tank top, and the man is on the right, wearing a blue t-shirt and grey shorts. They are both smiling and looking at each other. The background is filled with lush green trees and foliage, with sunlight filtering through the leaves.

【健康増進施策】 ウォーキングチャレンジ

PepUpを利用しながら、毎年11月に開催。
参加者は全職員の80%を超え、近年では
家族(扶養者に限る)の参加もO.K.となっている。



【健康増進施策】 やることチャレンジ

PepUpイベントの一種であり、野菜から食べる、禁酒など、食生活の改善に向けた施策などが用意されている。

健康経営の戦略と最終的なゴール

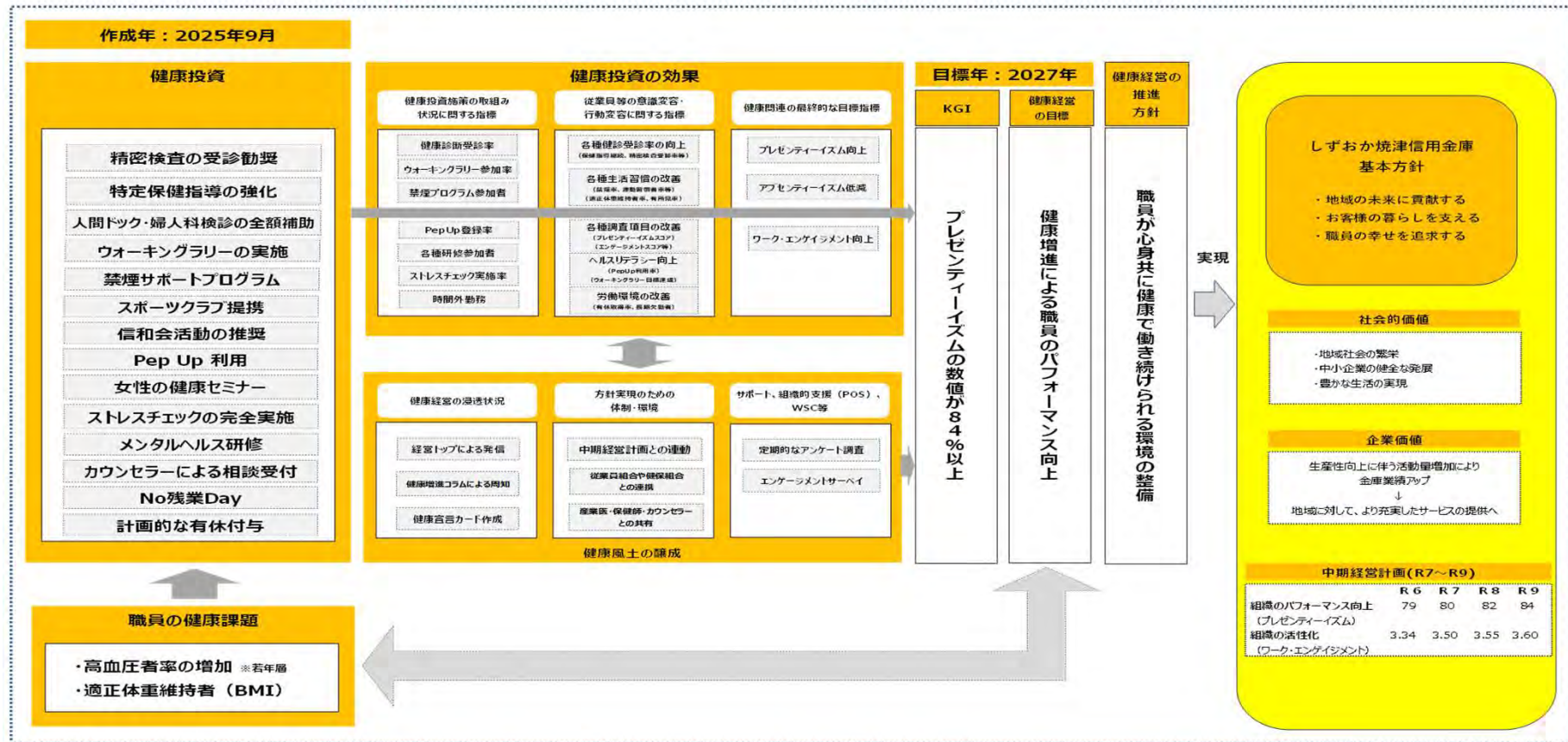
【基本情報】

従業員等の男女比率	58 : 42
従業員等の平均年齢	42.5歳
拠点	静岡県中部地方



地域の未来によりそう
しずおか焼津信用金庫

【健康経営戦略マップ】



ヘルスリテラシー向上のための教育

- ・女性特有の健康課題に対する研修
- ・介護研修
- ・海外渡航者研修（感染症のワクチン含む）
- ・メンタルヘルス研修
- ・男性育児休業の取得を促すための研修
- ・仕事と治療の両立支援に関する研修
- ・生産性低下防止研修
- ・高齢者研修
- ・ヘルスリテラシー向上研修

健康課題と施策・効果検証 ①

①生活習慣病等の疾病の高リスク者に対する重症化予防

【課題内容】

- ・健保組合からの分析データより、高血圧者の職員101名(12.0%)を生活習慣病等の高リスク者と定義した上で、生活習慣の改善が必要と認識。
- ・ヘルスリテラシーを向上(健康増進アプリの利用・ウォーキングラリーへの積極参加などの運動習慣の醸成)させていくことが課題であると認識した。

【施策実施結果】

- ・部店長会議時のPepUp登録・イベント参加要請や目標達成者に対する景品の影響が大きく、PepUp登録率は96.7%⇒98.1%(928名)、運動習慣の醸成のためのウォーキングラリー参加率は53.9%⇒88.7%(881名参加)と共に増加した。

【効果検証結果】

- ・PepUp登録率98.1%、ウォーキングチャレンジ参加率88.7%と高い水準にも関わらず、高血圧者率は12.2%⇒12.0%と微減にとどまった。PepUpの効果的な活用、ウォーキングチャレンジの目標達成に向けた進捗管理が必要と考えられるため、次年度からは登録率から利用率、参加率から目標達成率へと着眼点を変えた施策を展開していきたい。

健康課題と施策・効果検証 ②

②職員の喫煙率低下

【課題内容】

- ・受動喫煙の防止、仕事の質の向上を目的に静岡県に対して禁煙宣言を行っているものの、健康経営取組当初の金庫全体喫煙率が19.2%と健保全体喫煙率19.5%と比べて決して低くない数字であると認識した。
- ・ここ数年男性20代～30代の喫煙率が中々、低下していかないことから対策が必要であると認識している。

【施策実施結果】

- ・就業時間中の喫煙は全面禁止であることの再周知と禁煙アプリの紹介により、喫煙率の低下を図り、令和6年度は17.3%の喫煙率となった。

【効果検証結果】

- ・男性喫煙率が30.3%から28.7%へと低下した一方、女性喫煙率は2.0%から3.3%へと増加し、金庫全体の3カ年推移は17.0%⇒17.9%⇒17.3%と増減を繰り返している。また、就業時間中の全面禁煙により受動喫煙リスクは低下したものの、喫煙率はニコチン依存、動機不足などの要因により低減策に伸び悩みを感じたことから、今年度より禁煙サポート制度(禁煙外来と禁煙補助市販薬の費用補助など)を導入し、喫煙率の低下を図っていくこととした。

健康関連の最終的目標指標

金庫の健康経営の推進目的や計画を明示している戦略マップにおいて「健康関連の最終的目標指標」として、以下の3指標について目標を設けている。

1. プレゼンティーズム 2. アブセンティーズム 3. ワーク・エンゲイジメント

※1～3とも、毎年10月に実施している健康経営サーベイSeedsにて調査を行っている。

【目標設定の背景】

健康経営の推進方針である「職員が心身共に健康で働き続けられる環境の整備」を実現するためには、「職員の健康維持・増進」、「就業環境の改善」が重要だと考えられるため、

①産業保健体制 ②健康増進施策 ③ヘルスリテラシー向上 ④メンタルヘルス対策 ⑤働き方改革

の5つの観点からアプローチを実施していくことで、プレゼンティーズム・アブセンティーズム、ワーク・エンゲイジメントへと繋げていきたい。

健康経営全体の目標・KGIに対する検証

「健康経営の具体的な取組」と「健康関連の最終的目標指標」との相関関係について検証を行い、

プレゼンティーイズムとの因果関係の把握に努めた。

【検証方法】

- ・健康スコアリングレポートを見ると、2020と比較して「血压」の検査項目が大きく低下していた。
- ・毎年実施の健康経営サーベイによりプレゼンティーイズムを測定し、数値の推移を確認。
その後、金庫の課題である「高血圧者率(年々悪化)」との相関がないかどうかを検証するにあたり、血压に影響があると思われるウォーキングラリーの参加率についても併せて検証することにした。

【検証結果】

- ・相関係数を算出し、高血圧者率とプレゼンティーイズムに相関がある事が分かった
(高血圧者率12.2%⇒12.0%と低下したことでプレゼンティーイズム78点⇒79点へ改善)。
- ・尚、ウォーキングラリー参加率との相関は確認できなかった。

健康経営の評価結果(過年度)①

令和7年度 健康経営度調査フィードバックシート	
法人名: しずおか焼津信用金庫	
英文名: SHIZUOKA YAIZU SHINKIN BANK	
■ 加入保険者: 静岡県信用金庫健康保険組合	非上場
■ 所属業種: 土業法人、NPO法人、公・特殊法人、その他法人	

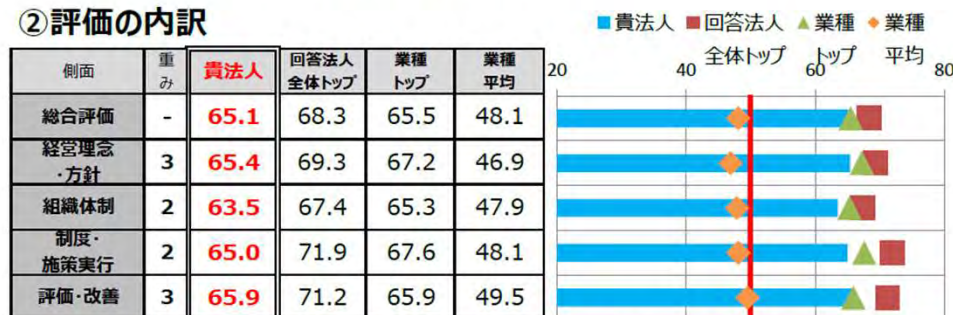
①健康経営度評価結果

■ 総合順位: **101~150位** / **4175 法人中**

■ 総合評価: **65.1** ↑2.5 (前回偏差値 62.6)

※「ホワイト500」に該当するかについては、回答法人全体ではなく申請法人に絞った順位で判定するため、フィードバックシートの順位から繰り上がり認定される場合があります。

②評価の内訳



※各側面の数値は、回答法人全体の平均に基づく偏差値です。各側面の数値に重みを掛けた値を合算して、得点・順位を算出しています。
※トップの数値は項目毎の最高値です。なお、所属業種の有効回答が5法人未満の場合、業種トップには「-」を表示しています。

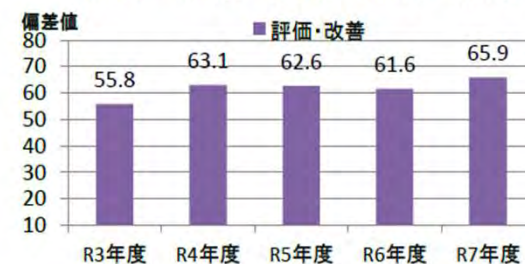
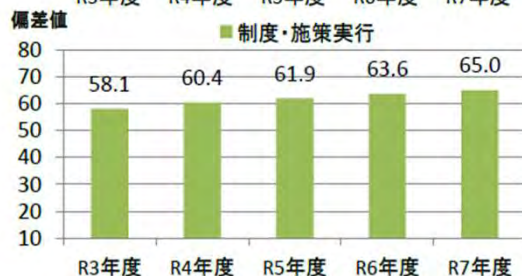
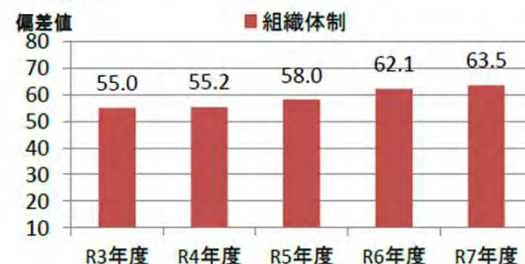
- ・令和7年度の健康経営度調査(大規模法人部門)の結果、前回数値より+2.5ポイントとなり、4,175社中101位~150位の高評価を得た。静岡県内では5位、全国の信用金庫の中では2位となり、着実にステップアップをしている。
- ・業種トップと比較した中では『評価・改善』に関しては業種トップであり、その他の数値についても良好。その中でも『制度・施策実行』については改善の余地があると言える。

健康経営の評価結果(過年度)②

③評価の変遷(直近5回の評価結果)

	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
総合順位	801~850位	451~500位	501~550位	301~350位	101~150位
総合評価	56.6	60.6(↑4.0)	61.3(↑0.7)	62.6(↑1.3)	65.1(↑2.5)
【参考】回答法人数	2869法人	3169法人	3520法人	3869法人	4175法人

※総合評価の偏差値推移の括弧内は、前年度との比較を示しています。



・過去5年の結果を見ると、回答企業数自体が年々増加しているが、金庫の総合評価も年々、Upしている。

・ずっと弱みとなっていた『組織体制』が令和6年度からの保健師の雇用により改善され、点数も維持できている

・『評価・改善』については、ウォーキングチャレンジの参加率から目標達成率への着目点の変更を行い、より健康施策の効果を求めたことが好走した。

健康指標の進捗状況

健康指標の進捗状況・目標数値（2026）

分類	評価項目	令和3年度実績	令和4年度実績	令和5年度実績	令和6年度実績	令和7年度目標
健康関連指標	定期健康診断受診率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	精密検査受診率	89.1%	86.2%	83.1%	93.9%	90.0%
	特定保健指導実施率	30.7%	69.5%	66.7%	61.7%	70.0%
	ハイリスク者治療継続率【注1】	100.0%	98.2%	100.0%	100.0%	100.0%
	ストレスチェック実施率	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%
	高ストレス者率(ストレスチェック)	—	10.6%	8.6%	9.3%	10.0%
	適正体重維持率	68.8%	69.1%	68.2%	69.3%	70.0%
	喫煙率	18.2%	17.0%	18.1%	18.4%	16.0%
労働環境関連指標	年次有給休暇取得平均日数	12.4日	13.2日	13.1日	13.2日	13.5日
	平均時間外勤務	10.6時間	9時間	10時間	7時間	7時間
	労働災害の件数	—	29件	27件	13件	25件
	死亡災害の件数	0件	0件	0件	0件	0件
ヘルスリテラシー関連指標	Per Up登録率	72.0%	96.7%	96.7%	98.1%	98.0%
	ウォーキングラリー参加状況	46.4%	57.4%	53.9%	88.7%	80.0%
	健康施策に関する満足度【注2】	—	83.1%	83.1%	87.5%	87.5%
	女性の健康課題に関する研修参加率	—	—	30.8%	1.8%	35.0%
職員の状況に関連する指標	アブセンティーズムの状況【注3】	1.08日	2.01日	2.80日	2.70日	2.00日
	プレゼンティーズムの状況【注4】	85%	82%	78%	79%	80%
	ワークエンゲージメントの状況【注5】	3.3点	3.1点	3.36点	3.34点	3.50点
健康経営施策に対する投資額	信和会活動投資額	3,330千円	3,330千円	3,900千円	5,150千円	5,150千円
	ウォーキングラリー投資額	300千円	300千円	150千円	150千円	150千円

※ 健康保険組合からの提供データによる集計調査を基本的に開示。

【注1】 血圧リスク者（収縮期血圧180以上または拡張期血圧110以上の方）を対象として治療継続率を算出している。

【注2】 ウォーキングラリーに対する満足度を調査（少しでも満足している職員の割合を算出）

（5点:とても満足している 4点:満足している 3点:まあ満足している 2点:あまり満足していない 1点:満足していない）

【注3】 健康経営サーベイ「Seeds」にてR6年度全職員の傷病もしくは定期健診（再検査含む）による休暇取得日数を集計（994名を対象に100%回答）

【注4】 健康経営サーベイ「Seeds」にて調査（R7.9.1付職員対象994名中994名が回答した。回答率は100%）

【注5】 健康経営サーベイ「Seeds」にて調査（R7.9.1付職員対象994名中994名が回答した。回答率は100%）

お取引先に対する健康支援

当金庫では、パートナーシップ構築宣言を行っており、お取引先の皆さまに対して、健康経営に関する情報提供や支援活動(セミナー実施など)を実施していくことを宣言しております。
詳細については下記へお問い合わせください。

【支援例】

建設業者Y社 : 健康経営初申請時におけるノウハウ提供(戦略マップの作成方法等)

総合商社T社 : 健康経営初申請時におけるノウハウ提供(具体的な施策紹介等)

しずおか焼津信用金庫 人事部 労務管理

健康経営推進担当者

E-mail : jinji@shizuokayaizu-shinkin.co.jp

TEL : 054-247-6597